

事業番号	04 04 05	事業改善シート(27年度実施事業分) <input type="checkbox"/> 予算要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検		
事業名	男女共同参画センター管理運営費		担当課	部局 県民文化部 課・室 人権・男女共同参画課 E-mail jinken-danio@pref.nagano.lg.jp 実施期間 S59 ~
総合5か年計画	プロジェクト	2-2 協働、人権尊重、男女共同参画社会の実現 3 男女共同参画社会づくり		

1 事業の概要

目指す姿	男女共同参画に関する講座・研修の開催、相談及び情報提供の実施により、男女ともに個性と能力が十分に発揮できる男女共同参画社会の実現を目指す。		
現状(予算編成時)	○男女共同参画社会づくりを促進するため、地域における課題解決や実践的活動につながる講座の開催など、機能の充実を図っている。 ○相談については、毎年1,000件を超える相談が寄せられている。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 県は、男女共同参画社会の形成の促進に関し、国の施策に準じた施策及び区域の特性に応じた施策を策定し、実施する責務を有している。 男女共同参画社会基本法、長野県男女共同参画社会づくり条例 長野県男女共同参画センター条例	
	県民との協働による実施:	実施中	

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)					
	<ul style="list-style-type: none"> ○県の審議会等での女性委員の割合 43.4% → 50% (設定理由:政策決定への女性の参画度を示す指標であるため) ○県職員の係長以上に占める女性の割合 10.8% → 12%(H28年度) (設定理由:県の職場における男女共同参画社会づくりの環境を表す指標であるため) ○公立学校の女性校長・教頭の割合 小・中学校 14.1% 高等学校 6.8% (設定理由:公立学校において、男女がともに働きやすい環境を表す指標であるため) ○民間企業の課長相当職以上に占める女性の割合 12.2% → 13%(H29年度) (設定理由:雇用の分野における女性の参画状況を示す指標であるため) 					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H27事業実績		H28	
			(当初)	(決算)	(当初)	
	1. 男女共同参画センター管理費	直接 指定 管理	施設及び設備の維持管理等、土地借上料 指定管理先(株東急コミュニティー)(委託 38,043千円) 施設修繕(ホール、ホワイエ等内装修繕、空調機自動 制御機器修繕)	49,506	49,708	46,521
	2. 男女共同参画センター事業費	直接	・各種講座・研修の開催(59回) ・一般相談(1,386件)、法律相談(79件)、カウンセリング (91件) ・情報提供	12,302	11,287	12,370
			合計	61,808	60,995	58,891

事業 コース ト	区分(単位:千円)					
	予算額	前年度繰越				
		当初予算	51,106	53,939	61,808	58,891
		補正予算		1,000		
		合計(A)	51,106	54,939	61,808	58,891
	Aの 財源	一般財源	49,334	52,163	60,675	57,670
		県債				
		国庫支出金	648	1,648	1,076	1,162
		その他	1,124	1,128	57	59
	決算額(B)	50,005	54,231	60,995		
概算 人件費	職員数(人)	3.30	3.30	3.30	3.30	
	概算人件費(C)	27,251	27,251	27,311	27,311	
	概算事業費(B(A)+C)	77,256	81,482	88,306	86,202	

成果目標の達成状況					
項目	H26末 (実績)	H27			H28 目標
		目標	成果	達成状況	
県の審議会等での女性委員の割合	43.2%	50%	43.5%	未達成	-
県職員の係長以上に占める女性の割合	10.8%	12% (H28年度)	11.8%	-	-
公立学校の女性校長・教頭の割合(小・中学校)	14.1%	14.1%	15.1%	達成	-
公立学校の女性校長・教頭の割合(高等学校)	6.8%	6.8%	7.9%	達成	-
民間企業の課長相当職以上に占める女性の割合	12.2%	13% (H29年度)	12.2%	-	-
研修受講者の有用度	-	-	81.5%	-	82.2%
講座受講者の満足度	-	-	78.3%	-	79.2%

目標に対する成果の状況	県の審議会等での女性委員の割合については、昨年度よりも上昇したものの、委員を依頼した分野において、専門的な知見を有する女性が少ないこと等の理由により、目標に達しなかった。県職員の係長以上に占める女性の割合については、昨年度より割合が上がっており、平成28年度の目標達成に向けて順調に推移している。小中学校、高等学校の公立学校の女性校長・教頭の割合については、目標を達成した。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 男女共同参画に関する人材育成、啓発及び情報発信の拠点として、多様な主体と連携して講座等を実施するなど、効果的な事業を展開していく。なお、28年度からはより効果的な検証がしやすいよう、研修受講者の有用度及び講座受講者の満足度を目標の項目とする。
--------------------	--